

中央社会保険医療協議会 診療報酬基本問題小委員会（第81回）
議事次第

平成18年2月3日（金）
厚生労働省
専用第18会議室（17階）

議題

- 医療技術の評価・再評価について

中医協 診 - 1
1 8 . 2 . 3

医療技術の評価・再評価について

平成18年2月3日
診療報酬調査専門組織医療技術評価分科会
分科会長 吉田 英機

中医協基本問題小委員会において、診療報酬調査専門組織医療技術評価分科会において学会から提出される医療技術評価希望書に基づき、新規医療技術の評価及び既存医療技術の再評価を実施することとされ、昨年12月に中間報告を行ったところである。今般、医療技術の評価・再評価について最終的な検討結果を取りまとめたことから、当分科会における評価結果を報告する。

1 医療技術の評価・再評価の方法

- (1) 昨年2月から6月までに、学会から提出のあった医療技術の評価・再評価に係る要望を評価の対象とした。
- (2) 医療技術の評価・再評価に当たっては、1次評価及び2次評価の2段階とし、保険診療に精通した医学、歯学、薬学、看護学等の有識者で構成される以下の5分野のワーキンググループを設定し1次評価を行った。

WG1:精神、神経、眼科、耳鼻咽喉科、歯科系

WG2:呼吸器、循環器系

WG3:消化器、肝臓・胆道・膵臓、乳房系

WG4:泌尿器・男性生殖器、産婦人科・女性生殖器、筋骨格、皮膚・皮下組織系

WG5:内分泌・栄養・代謝、血液・造血器・免疫臓器、感染症、新生児・小児・先天性疾患系、救急、麻酔、放射線、調剤、看護、その他系

(3) 1次評価で一定程度以上に評価された医療技術について、当分科会において、分野横断的なより幅広い観点から2次評価を行った。

2 評価結果

(1次評価結果)

医療技術評価・再評価希望件数	619件 (重複分をカウントすると939件)
一次評価において引き続き検討することが適当とされた技術	249件
その他の技術(基本診療料等の技術を含む)	370件

(2次評価結果)

① 保険適用する優先度が高いと考えられる新規技術(別紙1)	50件
② 再評価する優先度が高いと考えられる既存技術(別紙2)	86件
③ その他の新規技術(別紙3)	51件
④ その他の既存技術(別紙4)	42件
⑤ 既に中医協基本問題小委員会で検討された医療技術及び高度先進医療に係る医療技術(別紙5、6)	20件
合計	249件

【(参考)平成16年度改定】

調査票届出件数	580件(重複あり)
保険導入された 技術	31件 (新規技術7件、既存技術等24件)

保険適用する優先度が高いと考えられる新規技術

	技術名	主申請団体	概要
1	PET/CT検査	日本医学放射線学会	PET/CT検査の評価
2	小児の弱視、斜視治療のための眼鏡およびコンタクトレンズ	日本眼科学会	小児の弱視等の治療を目的とした眼鏡及びコンタクトレンズに対する療養費としての支給
3	小児食物アレルギー負荷検査	日本アレルギー学会	小児の食物アレルギーに対する食物負荷検査
4	高周波熱凝固法	日本ペインクリニック学会	高周波熱凝固による神経ブロック
5	髄腔内薬剤投与用植え込み型ポンプ	日本リハビリテーション医学会	重症痙性麻痺治療薬の髄腔内薬液注入ポンプ設置
6	胃局所切除術	日本胃癌学会	胃壁の一部を直視下又は腹腔鏡下に切除する手術
7	CT、MRにおける先進画像加算	日本医学放射線学会	管腔撮影等の特殊な手法によるCT、MR撮影の特殊撮影としての評価
8	両方向グレン手術	日本外科学会	単心室系疾患に対する右心バイパス手術(上大静脈を切断し肺動脈に吻合)。ファンタン手術の前段階の手術として実施。
9	肝脾同時切除術	日本外科学会	胆管癌に対する2区域以上の肝切除を伴う脾頭十二指腸切除術
10	多臓器提供管理料	日本外科学会	脳死移植実施に当たってのドナーの管理料の評価

	技術名	主申請団体	概要
11	小切開水晶体再建術	日本眼科学会	白内障に対する折り畳みレンズを用いた小切開による手術
12	大動脈縮窄/離断と他の心疾患との一期的修復手術	日本胸部外科学会	大動脈縮窄と心室中隔欠損閉鎖術を一期的に行う手術
13	左室形成術	日本胸部外科学会	左室の高度拡張に伴う虚血性心筋症に対して心機能を改善させるための形成術
14	心室中隔穿孔手術	日本胸部外科学会	急性心筋梗塞後の心室中核欠損に対して体外循環を用いてパッチ閉鎖する手術
15	褥瘡処置	日本形成外科学会	NPUAP分類Ⅲ度以上の重度の褥創に対する処置の評価。
16	一期的乳房再建術(乳房切除後)	日本形成外科学会	乳房悪性腫瘍切除後の乳房再建であり、広背筋皮弁、腹直筋皮弁等の自己組織を用いて再建を行う。現行既に筋皮弁術等で算定可能であるが、名称を確立するもの。
17	二期的乳房再建術(乳房切除後)	日本形成外科学会	乳房悪性腫瘍切除後の乳房再建であり、広背筋皮弁、腹直筋皮弁等の自己組織を用いて再建を行う。現行既に筋皮弁術等で算定可能であるが、名称を確立するもの。
18	免疫関連遺伝子再構成	日本血液学会	サザンプロット若しくはPCRによるリンパ系腫瘍の免疫関連遺伝子再構成の検索
19	PAIgG測定	日本血液学会	特発性血小板減少性紫斑病(ITP)の診断のための検査
20	終夜経皮的動脈血酸素飽和度測定	日本呼吸器学会	睡眠時の経皮的動脈血酸素飽和度連続測定による睡眠呼吸障害検査
21	外陰・膣血腫除去術	日本産科婦人科学会	打撲、吸引分娩、鉗子分娩等により発生した外陰・膣の血腫を外科的に除去する手術

	技術名	主申請団体	概要
22	腔断端挙上術(腔式・腹式)	日本産科婦人科学会	子宮摘出後の腔脱等に対して、腔断端を仙骨に固定する手術
23	扁桃処置	日本耳鼻咽喉科学会	急性扁桃炎等に対する局所消炎処置の評価。現行保険で評価されている腺か洗浄等を含めて評価するもの。
24	間接喉頭鏡下喉頭処置	日本耳鼻咽喉科学会	現在保険で評価されている喉頭処置について、間接喉頭鏡下に行うことの要件とし評価を行うもの。なお、間接喉頭鏡検査については廃止するもの。
25	鼓室処置	日本耳鼻咽喉科学会	現在保険で評価されている鼓室洗浄等を含めて、鼓室処置として鼓膜に穿孔のある中耳炎に対する処置を評価するもの。
26	マグネットカテーテルによる食道・胃内異物摘出	日本小児外科学会	小児等の胃内異物誤飲に対して、X線透視下にマグネットカテーテルを用いて異物を除去する。内視鏡を使用せずに異物摘出が可能となる。
27	腹腔鏡補助下腹腔内停留精巣陰嚢内固定術	日本小児外科学会	停留精巣に対して腹腔鏡を使用し、陰嚢内の正常位置に固定する手術。
28	経内視鏡的噴門部縫縮術	日本消化器内視鏡学会	経内視鏡的に、食道噴門部を形成し、胃食道逆流症を改善する。従来の開腹手術を行う必要が無くなる。
29	内視鏡的粘膜下層剥離術	日本消化器病学会	早期胃癌に対して、内視鏡下に高周波機器を用いて粘膜下層を広範囲に切除する。従来実施されていた開腹手術が等不要となる。
30	髓液MBP(myelin basic protein)、IgGインデックス、髓液オリゴクローナルバンド測定	日本神経治療学会	多発性硬化症の診断のための検査
31	脊椎固定術・前方後方同時手術	日本整形外科学会	脊椎側湾症等に対する後方単独、前方単独では矯正困難な症例に対して、前方及び後方から同時に手術を行うもの。
32	寛骨臼移動術、大腿骨近位部(転子間を含む近位部)骨切り術、大腿骨頭回転骨切り術	日本整形外科学会	人工関節を用いず、寛骨臼の移動、大腿骨の骨切りにより現存する股関節機能を温存し再建する手術

	技術名	主申請団体	概要
33	神経交差縫合術	日本整形外科学会	現在、神経剥離術及び神経縫合術で評価されているが、術式として確立するもの。
34	内視鏡下脊椎前方固定術	日本整形外科学会	胸腔鏡又は腹腔鏡を使用して、前方から脊椎固定を行う手術
35	内視鏡下椎間板前方摘出術	日本整形外科学会	胸腔鏡又は腹腔鏡を使用して、前方から椎間板の摘出を行う手術
36	内視鏡下椎間板後方摘出術	日本整形外科学会	マイクロ内視鏡を使用して椎間板の摘出を行う手術。低侵襲手術であり、早期退院が可能となる。
37	整形外科内視鏡手術	日本整形外科学会	整形外科の内視鏡手術の評価
38	内視鏡下椎弓切除術	日本脊椎脊髄病学会	マイクロ内視鏡システムにより脊椎椎弓切除を行う。低侵襲手術であり早期退院が可能となる。
39	内痔核に対する四段階注射法	日本大腸肛門病学会	ジオン注による内痔核に対する硬化療法(四段階注射法)
40	直腸腫瘍摘出術の自動吻合器又は自動縫合器加算	日本大腸肛門病学会	直腸腫瘍摘出術に使用する自動吻合器及び縫合器の評価
41	胸腔鏡下膿胸腔搔爬術	日本内視鏡外科学会	胸腔鏡下にフィブリンで形成された隔壁を除去し搔爬する手術
42	乳腺悪性腫瘍に対する腋窩郭清を伴わない乳房切除術	日本乳癌学会	早期乳癌に対する腋窩郭清を伴わない乳房切除術。
43	定位脳手術、脳刺激装置植込術、頭蓋内電極植込術の両側手術の新設	日本脳神経外科学会	既に保険適用されている定位脳手術、脳刺激装置植込術、頭蓋内電極植込術について両側手術に対する評価
44	ダーモスコピー	日本皮膚科学会	拡大鏡を用いた皮膚疾患の診断

	技術名	主申請団体	概要
45	密封小線源前立腺癌永久挿入療法	日本放射線腫瘍学会	前立腺癌に対するヨウ素125密封小線源の挿入療法
46	輸血管理料	日本輸血学会	医療機関における輸血管理体制の構築を評価。輸血療法の安全確保及び適正化を図る。
47	自己血貯血(液状保存)	日本輸血学会	現行の自己血輸血を分離し、自己血の採決・保管(貯血)について評価を行うことにより自己血輸血の適正評価を図る。
48	自己血貯血(凍結保存)	日本輸血学会	同上
49	脾頭十二指腸切除術における自動吻合器、縫合器加算	日本臨床外科学会	脾頭十二指腸切除術における自動吻合器及び自動縫合器の評価
50	HIV-1ジェノタイプ薬剤耐性検査	日本臨床検査医学会	HIV-1ウイルスの遺伝子変異の解析による薬剤耐性検査

再評価する優先度が高いと考えられる既存技術

	技術名	主申請団体	概要
1	持続緩徐式血液濾過術	内科系学会社会保険連合	持続緩徐式血液濾過術の再評価
2	後腹膜気体造影の廃止	日本Endourology・ESWL学会	後腹膜気体造影の準用通知の廃止
3	経尿道的前立腺手術	日本Endourology・ESWL学会	経尿道的前立腺手術の再評価
4	潰瘍性大腸炎に対する遠心分離式による白血球除去療法	日本アフェレシス学会	遠心分離式白血球除去器の評価
5	環境アレルゲンや薬疹の原因薬剤検査のための貼布試験(パッチテスト)	日本アレルギー学会	パッチテストの算定抗原数制限の緩和
6	血漿交換療法(中毒性皮膚壊死症等)への適応拡大	日本アレルギー学会	血漿交換療法(中毒性皮膚壊死症等)への適応拡大
7	関節リウマチに対するインフリキシマブ点滴注射に係る外来抗体製剤療法加算の新設	日本リウマチ学会	関節リウマチ患者に対するインフリキシマブ(抗TNF α 抗体製剤)の点滴注射について、外来における投与を評価
8	Picture archiving and communication system(PACS)運用費の評価	日本医学放射線学会	CT、MR等の画像の電子的運用の評価
9	エックス線乳房撮影の単純撮影からの独立	日本医学放射線学会	乳房撮影の単純撮影からの独立
10	コンピュータ画像撮影機器の性能別の評価	日本医学放射線学会	CT、MR撮影の機器の性能別の評価

	技術名	主申請団体	概要
11	エタノールの局所注入の適応拡大	日本外科学会	リンパ管腫に対するピシバニール注入の評価
12	肝切除術	日本外科学会	肝切除術の再評価
13	気管支形成を伴う肺切除術	日本外科学会	気管支形成を伴う肺切除術に使用する自動縫合器の評価
14	食道悪性腫瘍手術	日本外科学会	食道悪性腫瘍手術の再評価
15	食道悪性腫瘍手術の有茎腸管加算追加	日本外科学会	食道悪性腫瘍手術の有茎腸管設置に対する評価
16	大動脈瘤手術 8. 胸腹部大動脈瘤	日本外科学会	大動脈瘤手術に関する部位毎の整合性を踏まえた再評価
17	肺切除術	日本外科学会	リンパ節郭清を伴わない胸腔鏡下肺悪性腫瘍の再評価
18	副甲状腺全摘出、自家移植	日本外科学会	通常の副甲状腺摘出術より難易度が高いことから再評価を行うもの。
19	弁形成術	日本外科学会	弁置換術(人工弁等)との整合性を踏まえた再評価
20	FDG-PETの婦人科癌への適応拡大	日本核医学会	FDGを用いたポジトロン断層撮影の卵巣癌、子宮癌への適応拡大
21	FDG-PETの食道癌への適応拡大	日本核医学会	FDGを用いたポジトロン断層撮影の食道癌への適応拡大

	技術名	主申請団体	概要
22	内視鏡下手根管開放術	日本関節鏡学会	内視鏡下手根管開放術の再評価
23	関節鏡下半月板縫合術	日本関節鏡学会	関節鏡下半月板縫合術の再評価
24	オフポンプ冠動脈バイパス手術時のスタビライザーの特定保険医療材料としての評価	日本胸部外科学会	オフポンプを用いた冠動脈・バイパス手術時に使用する医療機器の評価
25	植込み型補助人工心臓	日本胸部外科学会	施設基準要件(心移植に関する高度先進医療としての実施)の緩和
26	組織拡張器による再建手術	日本形成外科学会	組織拡張器による再建手術の適応拡大
27	結核菌核酸同定精密検査、結核菌群核酸増幅同定検査	日本結核病学会	結核菌核酸同定精密検査と結核菌群核酸増幅同定検査の統一
28	呼吸器疾患心肺運動負荷試験	日本呼吸器学会	呼吸器疾患に対する心肺運動負荷試験の適応拡大
29	CA125精密測定	日本産科婦人科学会	子宮内膜症疑いに対するCA125精密測定の適応拡大
30	NSTの外来使用	日本産科婦人科学会	NSTの外来使用への算定制限緩和
31	骨盤位娩出術	日本産科婦人科学会	骨盤位娩出術の再評価

	技術名	主申請団体	概要
32	腔洗浄	日本産科婦人科学会	腔洗浄の適正評価
33	耳管処置	日本耳鼻咽喉科学会	カテーテルによる耳管処置の適正評価
34	内耳機能検査	日本耳鼻咽喉科学会	内耳機能検査の使用機器制限の緩和
35	鼻腔通気度検査	日本耳鼻咽喉科学会	鼻腔通気度検査の睡眠時無呼吸症候群等への適応拡大
36	標準語音聴力検査	日本耳鼻咽喉科学会	標準語音聴力検査の再評価
37	補聴器適合検査	日本耳鼻咽喉科学会	補聴器適合検査の再評価
38	偽関節手術	日本手の外科学会	偽関節手術(手舟状骨)の再評価
39	脳性麻痺等の発達障害に対するリハビリテーション	日本小児神経学会	脳性麻痺等の発達障害に対するリハビリテーションの評価
40	腹腔鏡補助下胃悪性腫瘍手術	日本消化器外科学会	腹腔鏡補助下胃悪性腫瘍手術肝切除の再評価
41	外来化学療法加算のクローン病患者に対する抗TNF α 抗体製剤使用への適応拡大	日本消化器病学会	クローン病患者に対するインフリキシマブ(抗TNF α 抗体製剤)の点滴注射について、外来における投与を評価
42	瀉血療法	日本消化器病学会	インターフェロン治療等に抵抗性のC型慢性肝炎患者に対する肝庇護療法としての瀉血療法

	技術名	主申請団体	概要
43	止血(補助用)デバイスの算定要件の見直し	日本心血管インターベンション学会	止血(補助用)デバイスの算定要件の見直し(翌日退院等の要件の緩和)
44	ボツリヌス毒素筋肉注射手技料の新設	日本神経学会	眼瞼痙攣、痙性斜頸、片側顔面痙攣に対するボツリヌス毒素の筋肉注射による治療手技の評価
45	ボツリヌストキシンを用いた顔面神経ブロック	日本神経治療学会	ボツリヌストキシンを用いた顔面神経ブロックの評価
46	両室ペースメーカー移植術	日本人工臓器学会	両室ペースメーカー移植術の再評価
47	脊髄誘発電位測定の適応拡大(側弯症手術)	日本整形外科学会	脊髄誘発電位測定の適応拡大(側弯症手術)
48	難治性骨折超音波治療法	日本整形外科学会	四肢長管骨を四肢に適応拡大
49	同一術野における複数手術の見直し	日本整形外科学会	同一手術野等の複数手術の評価
50	言語聴覚療法の算定対象に嚥下訓練を追加	日本摂食・嚥下リハビリテーション学会	嚥下訓練の評価の見直し
51	吸着型血液浄化器を用いたβ2-ミクログロブリン除去療法の算定要件の見直し	日本透析医学会	吸着型血液浄化器を用いたβ2-ミクログロブリン除去療法の算定要件の見直し(2回目以降の生検等の要件の削除)
52	連続携行式腹膜灌流腹腔内留置カテーテルの処置加算から手術への変更	日本透析医学会	連続携行式腹膜灌流腹腔内留置カテーテル設置の再評価
53	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍手術	日本内視鏡外科学会	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍手術の再評価

	技術名	主申請団体	概要
54	同種皮膚移植	日本熱傷学会	同種皮膚移植の適正評価
55	熱傷処置(6,000平方cm以上)	日本熱傷学会	熱傷処置(6,000平方cm以上)の評価
56	血管内手術	日本脳神経外科学会	血管内手術の再評価
57	膀胱及び前立腺に対する組織試験採取、切採法(廃止)	日本泌尿器科学会	採取手技項目の廃止
58	前立腺針生検	日本泌尿器科学会	前立腺針生検の再評価
59	限界線療法(廃止)	日本皮膚科学会	限界線療法の準用通知の廃止
60	軟属腫摘除	日本皮膚科学会	軟属腫摘除の適正評価
61	精神科作業療法の要件見直し、点数引き上げ等	日本病院・地域精神医学会	精神科作業療法の算定要件等の見直し
62	経鼻的下垂体腺腫摘出術	日本病院脳神経外科学会	経鼻的下垂体腺腫摘出術の再評価
63	頸動脈血栓内膜摘除術	日本病院脳神経外科学会	頸動脈血栓内膜摘除術の再評価
64	HER2遺伝子	日本病理学会	HER2遺伝子の再評価

	技術名	主申請団体	概要
65	電子顕微鏡検査	日本病理学会	電子顕微鏡検査の再評価
66	病理組織迅速顕微鏡検査	日本病理学会	病理組織迅速顕微鏡検査の再評価
67	免疫抗体法	日本病理学会	免疫抗体法の再評価
68	両側子宮附属器癒着剥離術(腹腔鏡下)	日本不妊学会	両側子宮附属器癒着剥離術(腹腔鏡下)の再評価
69	腹腔鏡下卵巢部分切除術	日本不妊学会	腹腔鏡下卵巢部分切除術の再評価
70	腹腔鏡による子宮外妊娠手術	日本不妊学会	腹腔鏡による子宮外妊娠手術の再評価
71	腹腔鏡下子宮筋腫核出術	日本不妊学会	腹腔鏡下子宮筋腫核出術の再評価
72	腹腔鏡下子宮内膜病巣除去術	日本不妊学会	腹腔鏡下子宮内膜病巣除去術の再評価
73	腹腔鏡下臍式子宮全摘術	日本不妊学会	腹腔鏡下臍式子宮全摘術の再評価
74	抗悪性腫瘍剤に係る無菌処理加算の点数引き上げ	日本薬学会	抗悪性腫瘍剤に係る無菌処理加算の再評価
75	鷄眼(うおのめ), 脘胱(たこ)処置	日本臨床外科学会	鷄眼(うおのめ), 脘胱(たこ)処置の適正評価

	技術名	主申請団体	概要
76	腹腔鏡下複数臓器手術	日本臨床外科学会	腹腔鏡下複数臓器手術の適正評価(同一手術野等)
77	アルブミン・グロブリン比測定の廃止	日本臨床検査医学会	検査項目を廃止
78	フルクトサミン測定(廃止)	日本臨床検査医学会	検査項目を廃止
79	ヘモグロビンA1測定(廃止)	日本臨床検査医学会	検査項目を廃止
80	ポールバンネル反応(廃止)	日本臨床検査医学会	検査項目を廃止
81	ロゼット法によるリンパ球サブセット検査(廃止)	日本臨床検査医学会	検査項目を廃止
82	過酸化脂質測定(廃止)	日本臨床検査医学会	検査項目を廃止
83	検体検査	日本臨床検査医学会	同一の項目に対する精密検査と他の方法による検査で、点数に違いないものを統一
84	検体検査管理加算	日本臨床検査医学会	検体検査管理加算の施設基準の明確化、強化
85	総脂質測定(廃止)	日本臨床検査医学会	検査項目を廃止
86	部分トロンボプラスチン時間測定(廃止)	日本臨床検査医学会	検査項目を廃止

その他の新規技術

	技術名	主申請団体
1	四肢リンパ浮腫に対する弾性ストッキング	日本脈管学会
2	尿路ストーマカテーテル交換	日本Endourology・ESWL学会
3	尿路用ガイドワイヤーの特定保険医療材料としての評価	日本Endourology・ESWL学会
4	リハビリテーション処方(指示)料の新設	日本リハビリテーション医学会
5	噴門側胃切除	日本外科学会
6	肝外胆道切除	日本外科学会
7	ベッセルシーリングシステムの特定保険医療材料としての評価	日本外科学会
8	医薬品を用いたPET検査	日本核医学会
9	眼底3次元画像解析	日本眼科学会
10	バルーンカテーテルによる大動脈遮断	日本救急医学会
11	腹部外傷に対するダメージコントロール手術	日本救急医学会
12	頭蓋顔面拡大再建術	日本形成外科学会
13	頭蓋顔面拡大再建術（延長器使用）	日本形成外科学会
14	破裂例に対する腹部大動脈瘤手術	日本血管外科学会
15	縦隔鏡による縦隔組織試験切除術	日本呼吸器外科学会
16	腹腔鏡下骨盤腹膜利用による造腔術	日本産科婦人科学会
17	腹腔鏡下仙骨子宮神経切断術	日本産科婦人科学会
18	赤外線CCDを用いた眼振検査	日本耳鼻咽喉科学会
19	喉頭気管分離術	日本耳鼻咽喉科学会
20	マイクロデブリッター用ブレードの特定保険医療材料としての評価	日本耳鼻咽喉科学会
21	ドブタミン負荷心エコー	日本循環器学会

	技術名	主申請団体
22	運動負荷心エコー	日本循環器学会
23	ヘッドアップティルト試験	日本循環器学会
24	負荷冠動脈ドプラ法	日本循環器学会
25	下肢静脈瘤に対する弾性ストッキング	日本循環器学会
26	軟性内視鏡に対する洗浄及び高度作用消毒	日本消化器内視鏡学会
27	ダブルバルーン内視鏡による小腸内視鏡検査	日本消化器病学会
28	HEVRNA及びHEV抗体測定	日本消化器病学会
29	事象関連電位検査	日本神経学会
30	スマトリプタン注射剤による在宅自己注射療法	日本神経学会
31	インストルメンテーションを併用した脊椎固定術(椎体に達しないもの)	日本整形外科学会
32	手根管内圧測定	日本整形外科学会
33	肩腱板断裂手術(簡単)	日本整形外科学会
34	肩腱板断裂手術(複雑)	日本整形外科学会
35	鏡視下肩腱板断裂手術(簡単なもの)	日本整形外科学会
36	肩関節唇形成術	日本整形外科学会
37	鏡視下肩関節唇形成術	日本整形外科学会
38	X線透視下幽門後栄養チューブ挿入設置	日本靜脈経腸栄養学会
39	造血細胞移植ドナー安全管理料	日本造血細胞移植学会
40	精密濾過フィルター装着加算	日本透析医学会
41	腹腔鏡下大腸全摘術	日本内視鏡外科学会
42	移植用皮膚、粘膜採取術	日本熱傷学会
43	頭蓋内神経モニタリング使用加算	日本脳神経外科学会

	技術名	主申請団体
44	頭蓋内手術における神経内視鏡使用加算	日本脳神経外科学会
45	病理細胞術中迅速検査	日本病理学会
46	病理細胞診断	日本病理学会
47	人工鼻(フィルター)	日本麻酔科学会
48	凝固因子インヒビタ一定性試験(クロスマキシング試験)	日本臨床検査医学会
49	フォンウィルブランド因子マルチマー解析	日本臨床検査医学会
50	胎児心エコー検査	日本循環器学会
51	予後判定のための脳死診断	日本救急医学会

その他の既存技術

	技術名	主申請団体
1	選択的血管造影加算	日本病院学会
2	標準型精神分析療法の要件の見直し、点数引き上げ等	内保連精神科関連委員会
3	体外衝撃波腎・尿管結石破碎術	日本Endourology・ESWL学会
4	胸腔鏡下交感神経切断術の算定要件の見直し	日本ペインクリニック学会
5	血液型不適合肝移植に対する血漿交換療法	日本移植学会
6	胃・食道内24時間pH測定	日本外科学会
7	内視鏡下移植用腎採取術への拡大	日本外科学会
8	気管・気管支ステントの機能区分の見直し	日本外科学会
9	生体部分肝移植術	日本肝臓学会
10	肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法	日本肝臓学会
11	形成外科領域における内視鏡下手術の評価の見直し	日本形成外科学会
12	顎・口蓋裂形成手術の算定要件の見直し	日本形成外科学会
13	排泄物、滲出物又は分泌物の細菌顕微鏡検査	日本結核病学会
14	抗酸菌分離培養検査1	日本結核病学会
15	結核菌群抗原精密測定	日本結核病学会
16	抗酸菌同定検査1ナイアシンテスト(廃止)	日本結核病学会
17	骨髄生検	日本血液学会
18	骨髄穿刺	日本血液学会
19	バルトリン腺嚢胞摘出術・造袋術の増点	日本産科婦人科学会
20	心臓カテーテル検査	日本循環器学会

21	消化管拡張術	日本消化器病学会
22	高速回転式経皮経管アテレクトミーカテーテルによる経皮的冠動脈形成術の算定要件の見直し	日本心血管インターベンション学会
23	トレッドミル負荷試験、負荷心電図検査	日本心臓リハビリテーション学会
24	心肺運動負荷試験	日本心臓リハビリテーション学会
25	筋組織、神経組織に対する病理組織検査の個別評価	日本神経学会
26	尿中微量アルブミン定量	日本腎臓学会
27	脊椎手術複数椎間一律加算	日本整形外科学会
28	入院集団精神療法の点数の見直し	日本精神科病院協会
29	医療保護入院等診療料の点数の見直し	日本精神科病院協会
30	精神科デイケア等の算定開始日に関する要件の緩和	日本精神科病院協会
31	投薬期間に上限が設けられている医薬品の制限緩和	日本精神科病院協会
32	血糖コントロール指標項目	日本糖尿病学会
33	特殊疾患の人工腎臓の回数制限の緩和	日本透析医学会
34	脳卒中に対する血中ループスアンチコアグラント測定	日本脳卒中学会
35	真菌・皮膚寄生虫顕微鏡検査	日本皮膚科学会
36	病理組織検査	日本病理学会
37	細胞診検査	日本病理学会
38	病理組織迅速検査テレパソロジー加算	日本病理学会
39	院内製剤加算	日本薬学会
40	凝固因子インヒビタ一定性試験(クロスマキシング試験)	日本臨床検査医学会
41	頸椎MRI、CT	日本臨床整形外科医会
42	理学療法及び消炎鎮痛処置の単位制限、遅減制の撤廃	日本臨床整形外科医会

既に中医協基本問題小委員会で検討されている医療技術

	技術名	主申請団体
1	外来診療料からのHbA1c測定の分離	日本糖尿病学会
2	外来迅速検査加算	日本臨床検査医学会
3	ペントシジン測定	日本腎臓学会
4	結核菌特異蛋白刺激性インターフェロンγ測定	日本結核病学会
5	病理診断料	日本病理学会
6	画像診断管理料	日本医学放射線学会
7	運動器リハビリテーションの新設	日本整形外科学会
8	心疾患リハビリテーション料の適応拡大	日本循環器学会
9	小児創傷処理(6歳未満)の新設	日本小児外科学会
10	手術の新生児・乳児加算の未熟児、幼児、学童への適応拡大	日本外科学会
11	精神科退院前訪問指導料の算定回数制限の見直し	日本精神科病院協会
12	心疾患リハビリテーション料の算定要件の見直し	日本心臓リハビリテーション学会
13	幼少児ギプス処置加算	日本整形外科学会
14	家族に対する集団精神療法の評価の見直し	日本精神神経学会
15	手術の施設基準の見直し	日本臨床外科学会

高度先進医療に係る医療技術

	技術名	主申請団体
1	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍摘出術	日本Endourology・ESWL学会
2	同種肺移植術	日本外科学会
3	同種心移植術	日本移植学会
4	同種死体肝移植術	日本移植学会
5	頭蓋内手術におけるニューロナビゲーター使用加算	日本脳神経外科学会

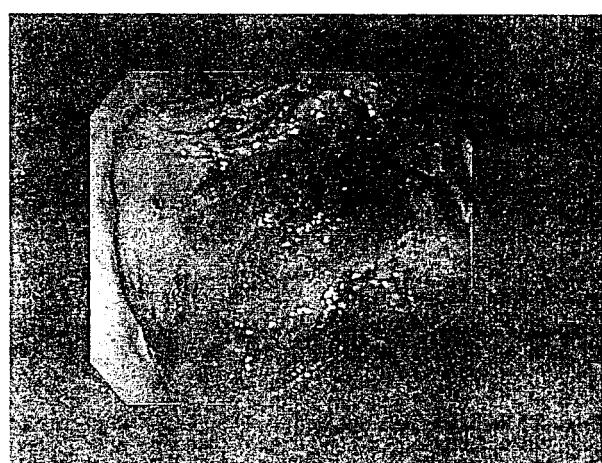
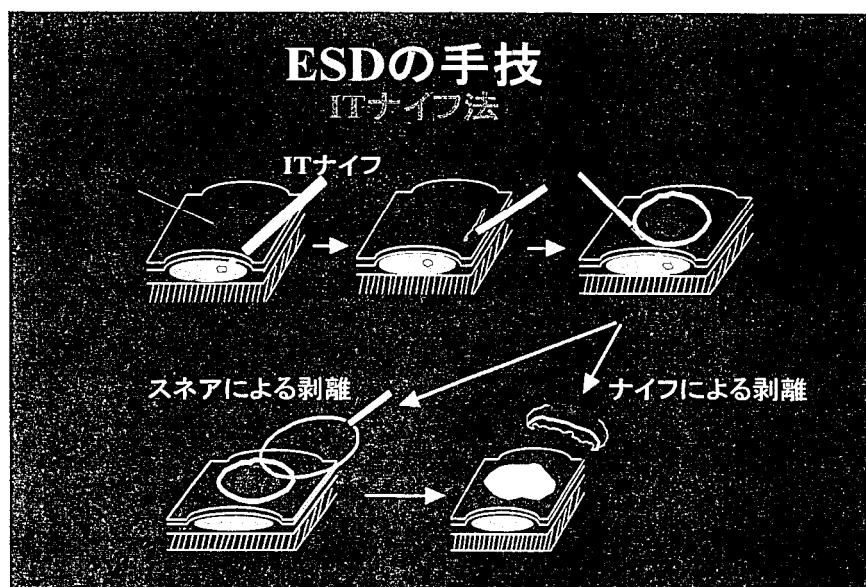
(参考1)

保険適用する優先度が高いと考えられる新規技術の例

1 内視鏡的粘膜下層剥離術

(概要)

早期胃癌に対して、経内視鏡的に高周波切除器を用いて病変の周囲を全周性に切開し粘膜下層を剥離することにより、病変部を含む3cm以上の範囲を一括して切除する。従来は、開腹手術や腹腔鏡下手術が必要であったが、本手術により不要となり、低侵襲手術であることから入院期間の短縮等を図ることが可能となる。



2 脊椎内視鏡下手術

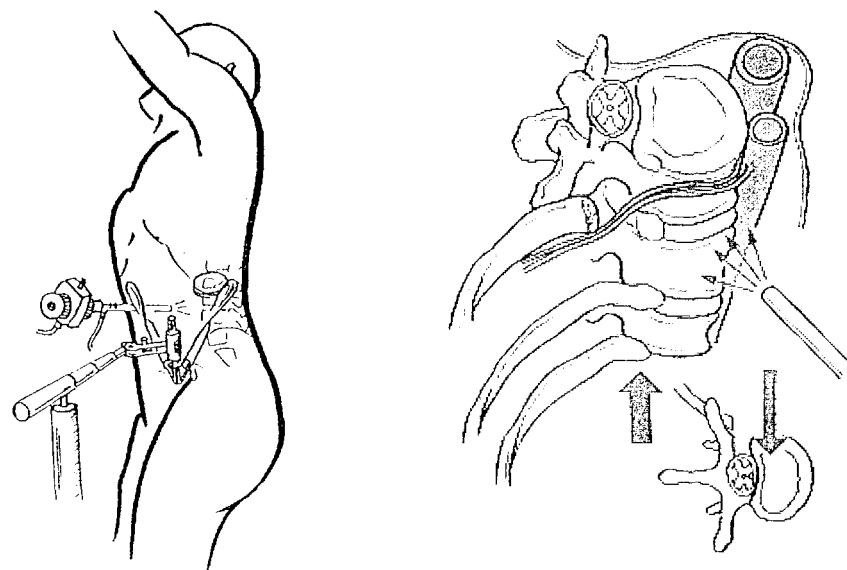
(概要)

脊椎内視鏡下手術は前方内視鏡(胸腔鏡、腹腔鏡等)を用いる手術と、後方鏡(マイクロ内視鏡)を使用する手術に大別され、低侵襲であることから入院期間の短縮等を図ることが可能となる。

前方内視鏡手術…胸腔鏡、腹腔鏡等を用いて前方より椎間板摘出術及び脊椎固定術

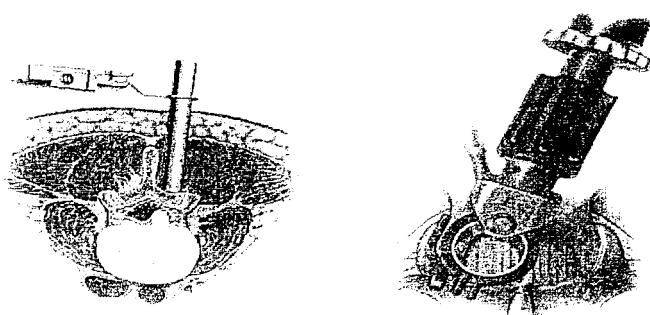
後方内視鏡手術…マイクロ内視鏡により後方から椎間板摘出及び椎弓切除を行う。

(前方内視鏡手術)



(後方内視鏡手術)

Endoscopic Lysis



3 輸血管理料

(概要)

輸血療法の安全かつ適正な実施を推進する観点から、医療機関における輸血管理体制の構築及び輸血の適正な実施を評価する。

(具体的な内容)

輸血管理料 I 及び II の新設

【要件】

(輸血管理料 I)

1. 輸血部門において専任の医師及び専従の臨床検査技師を配置していること
2. 輸血部門において輸血用血液製剤及びアルブミン製剤の一元管理がなされていること
3. 臨床検査技師が当直し、24時間の輸血用血液検査の実施体制が構築されていること
4. 輸血療法委員会が設置され、年6回以上開催され血液製剤の使用実態の報告がなされる等、輸血実施に当たっての適正化の取り組みがなされていること
5. 血液製剤の使用が適正に実施されていること(血液製剤の使用指針の遵守)
6. 輸血副作用監視体制が構築されていること(輸血前後の感染症検査の実施又は輸血前検体の保存等)
7. 血液製剤使用適正化の実施(FFP/MAP 比が0.8未満、 $\text{アルブミン}/\text{MAP}$ 比が2未満)

(輸血管理料 II)

1. 輸血部門において責任医師及び専任の臨床検査技師が配置されていること
2. 輸血部門において輸血用血液製剤の一元管理がなされていること
3. 24時間の輸血用血液検査の実施体制が構築されていること
4. 5. 及び 6. : 輸血管理料 I と同じ
7. 血液製剤使用適正化の実施(FFP/MAP が0.4未満、 $\text{アルブミン}/\text{MAP}$ 比が2未満)

4 小児の治療用眼鏡・コンタクトレンズによる屈折矯正

(適応疾患)

弱視、斜視、先天白内障術後の疾患

(概要)

弱視は、斜視、屈折異常、視覚刺激遮断などのために両眼で鮮明な像を見ることなく成長したために起こる中枢性の視覚障害であり、早期に眼鏡又はコンタクトレンズを使用することにより視力の向上を図ることが可能となる。

斜視は、両眼の視線が同一の方向を向いていないため、それぞれの眼からの情報を同時に認識することができず、遠近感を捉える能力が失われたり、片目の弱視となったりするものであることから、早期に眼鏡を使用することにより、視線の矯正を図ることが可能となる。

先天白内障は、視覚感受性期間に白内障のため形態覚が遮断される疾患であり、手術により白内障が解消しても視力の調節力が失われているため形態覚が手術前と変わらない状態であることから、眼鏡又はコンタクトレンズによる屈折矯正を行い、視力を獲得することが可能となる。

(保険給付)

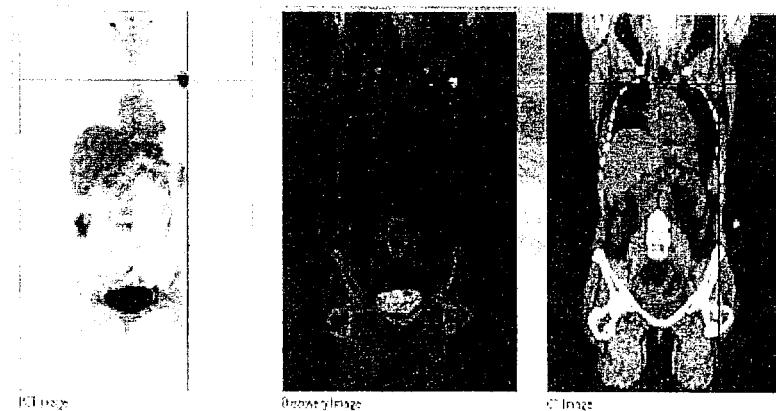
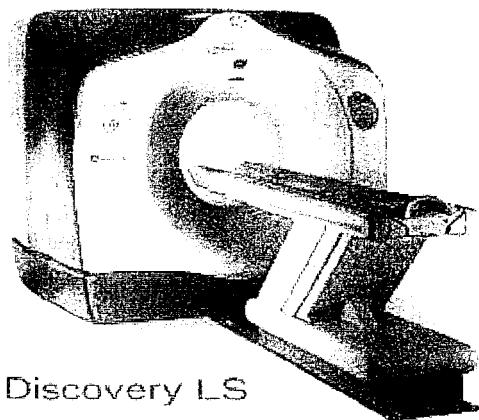
眼鏡又はコンタクトレンズについては、医療機関からの指示を受けて院外において作成することとなることから、療養費として支給する。

5 PET／CT

(概要)

ポジトロンCT装置(以下PET)とX線CT(以下CT)とを合体させた機器を用いて、PETとCTの連続撮影を行うもの。

CTによりPETの吸収補正の精度が向上するためPETの空間分解能が向上し、また同一体位でPETとCTの画像を重ね合わせて表示することにより、診断精度が向上する。



(参考2)

再評価する優先度が高いと考えられる既存技術の例

1 腹腔鏡、胸腔鏡又は関節鏡を用いる手術の再評価

(趣旨)

医療技術の進歩に伴い、従来は開腹や開胸で実施されていた手術が、患者への侵襲を軽減する観点から、内視鏡を用いて実施されるようになり、現在、腹腔鏡、胸腔鏡、関節鏡等様々な内視鏡下手術が保険適用されている。しかし、これまで個々の技術が異なる時期に保険導入されたことから、特定の技術については、内視鏡を使用しない手術と同じ評価となっているなど必ずしもその評価が統一的な体系的なものとなっていないとの指摘がある。こうしたことを踏まえ、内視鏡下手術について再評価を行う。

(対象手術)

【胸腔鏡、腹腔鏡】

- 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術
- 食道腫瘍摘出術 3 腹腔鏡によるもの
- 胃全摘術 1 単純全摘術(腹腔鏡(補助)下によるものを含む。)
- 胃全摘術 2 悪性腫瘍手術(腹腔鏡(補助)下によるものを含む。)
- 腹腔鏡下胆囊摘出術
- 結腸切除術 3 全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術(腹腔鏡(補助)下によるものを含む。)
- 腎摘出術(腹腔鏡下)
- 腎尿管悪性腫瘍手術
- 腹腔鏡下子宮筋腫核出術
- 子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 腹腔鏡によるもの 等

【関節鏡】

- 関節内異物(挿入物)除去術
- 関節滑膜切除術
- 鞣帯断裂縫合術 等

2 同一只手術野等における複数手術の評価

(概要)

同一只手術野等において実施される複数手術については主たるものとされ、特例として一部の手術については50%を算定することとされている。当該項目については、複数手術を実施するにも拘わらず評価が不十分であるといったことや整理が必ずしも十分でないとの指摘があることから、より適切なものとなるよう再評価を行う。具体的には、現行の複数手術に係る考え方を踏まえて、妥当と考えられる手術について50%対象として新たに追加する。

3 診療報酬項目の削除を検討する技術

(概要)

医療技術の陳腐化や新たな科学的知見により、医療現場においては既に実施されていない、又は臨床的な意義がほとんどなくなっていると考えられる項目について、その削除を検討する。

- ヘモグロビン A₁(HbA₁)測定部分トロンボプラスチン時間測定
- アルブミン・グロブリン比測定
- 総脂質測定
- 過酸化脂質測定
- フルクトサミン測定
- ポールバンネル反応
- ロゼット法によるリンパ球サブセット検査
- 膀胱及び前立腺に対する組織試験採取、切採法
- 後腹膜気体造影
- 胸腔内合成樹脂球摘出術限界線療法

4 コンピューター断層撮影の機器の性能別の評価

(概要)

コンピューター断層撮影診断についてはこれまで、血管腔等を描出し

た場合に限り、マルチスライスCT、一定以上の磁場強度を有するMRI等の機器の性能を踏まえた評価が行われている。

近年、画像撮影機器の機能が飛躍的に向上してきていること等から、コンピューター断層撮影診断について撮影機器の機能を踏まえた再評価を行う。

＜参考＞

・マルチスライスCT

CT装置において、1回転ごとに2スライス以上の画像を撮影するもの。シングルスライスCTと比較し、撮影時間が短縮する、画像の解像度を上げやすい等の特長がある。

・MRIの磁場強度

MRIにおいては、同じ撮影方法であれば磁場強度を上げることにより高い信号を得ることが可能になり、画像の解像度を向上させ、撮影時間の短縮させることができるようになる。